

審査意見への対応を記載した書類(6月) 資料

< 目 次 >

・設置の趣旨等を記載した書類 追加資料

【審査意見資料1】福岡国際医療福祉大学大学院保健医療学研究科におけるカリキュラム・ポリシーとアドミッション・ポリシーの対応関係

【審査意見資料2】本学大学院における研究指導教員決定から学位審査に至る流れ

・学生確保の見通し等を記載した書類 追加資料

【審査意見資料3】既設学科等の収容定員の充足状況

【審査意見資料1】

福岡国際医療福祉大学大学院保健医療学研究科におけるカリキュラム・ポリシーとアドミッション・ポリシーの対応関係

審査意見資料1

カリキュラム・ポリシー	対応するアドミッション・ポリシー	備考
② 保健医療分野における研究を行うために必要な基本的な科目を配置する（研究基礎科目）→DP2	1) 福岡国際医療福祉大学の建学の精神を十分理解し、保健、医療の高い専門知識・技能を学修する意欲を有し、生命の尊厳、生命の平等に基づいて行動できる人	建学の精神に基づく生命の尊厳等への理解を深めるとともに学修意欲を高める。 それにふさわしい意欲の高い人材を確保するためのアドミッション・ポリシーである。
④ 各専門分野における教育と人材育成に関わる課題の解決に向けて、教育活動の基盤となる科目を配置する（教育関係科目）→DP2		
① 専門性に優れた知識と技術を持つ科学的根拠に基づき医療に貢献できる実践者としての育成を目指し、保健医療における最新の動向を学ぶ共通科目を配置する（保健医療基盤科目）→DP1	2) 保健・医療の専門分野で臨床、研究、教育に問題意識、課題を持ち、科学的に証明し、健康、障害回復に貢献する意欲のある人	専門分野における問題意識や研究遂行能力、実践力等を醸成する。 これらの能力を有する意欲ある人材を確保するためのアドミッション・ポリシーである。
③ 専門分野における課題を抽出し解決に向けた研究遂行能力や論文発表など、研究者としての基本的かつ必要な能力を養うために、専門分野における演習科目・研究科目を配置する（研究実践科目）→DP2		
⑤ 各専門分野が抱える臨床問題の理解を深め合理的な解決を図る科目を配置する（各専門科目）→DP3	3) 保健・医療を基盤とした実践的リーダー、管理者、大学の教員、教育研究者を目指す人	専門分野において、リーダーシップを発揮し国際的にも活躍できる能力を育成する。 真のリーダーや管理者等となれる人材を確保するためのアドミッション・ポリシーである。
⑥ 物事を多面的に捉え、幅広い視野から保健医療の人材育成を目指すために、組織運営や国際化に関わる科目を配置する（実践補助科目）→DP3		

ディプロマ・ポリシー

- ①保健医療分野の広い視野と高い倫理観に裏付けられた学識をもって臨床・教育・研究に取り組む能力→CP①
- ②各専門分野の臨床・教育上の問題や課題に取り組み、研究を遂行する基本的な能力と各専門分野の人材育成に貢献できる能力→CP②③④
- ③高度な実践の基盤を備え、他の職種と連携し、グローバルな視点と専門職のマネジメント能力を備え社会に貢献できる能力→CP⑤⑥

【審査意見資料2】

本学大学院における研究指導教員決定から学位審査に至る流れ

	院生（希望者含む）	大学院側
出願前	パンフレットやWEBで大学院に通う目的や志望する分野、研究テーマを明確化する。	
事前相談	<p>1)上記を受けて、各分野の窓口担当教員や事務と事前相談（電話や電子メール）</p> <p>2)院生からの最初のアクセスの際、アドミッション・ポリシーを提示し、納得の上、次の段階に進める</p> <p>3)各分野の窓口担当教員や事務から研究指導予定教員へ連絡</p> <p>4)3)の後、窓口担当教員や事務を介して、院生希望者と研究指導予定教員とで、研究計画書を作成</p> <p>5)4)のやり取りを経て研究計画書作成後、出願</p> <p>※ここまでは院生希望者と研究指導予定教員は直接接しない。また、研究指導教員は4月の入学意向に決定するので、あくまでも研究指導予定教員である。</p> <p><事前相談内容の例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学院で学びたい研究内容やテーマと、その研究指導予定教員の専門領域との一致性 ・研究指導予定教員の研究指導方針および方法 ・研究指導予定教員の授業時間帯や必要となる出席時間数の目安 ・他の教員の授業を含めた履修の全体的イメージ ・在職者であれば、勤務と受講の両立の可否 ・その他、本大学院に関わる事項 	
入試後 ～入学前		研究指導教員（主担当）の決定
入学後	<p>1)研究指導教員（主担当）決定の通知</p> <p>2)研究指導教員（副担当）の希望伝達、決定</p>	指導院生に対する研究指導開始
		3)研究、講義開始
M1 9月末	M1研究報告会題目登録締切	
M1 10月上旬	M1研究報告会研究計画書締切	
M1 11月上旬		M1研究報告会
M2 5月上旬	M2研究報告会題目登録締切	
M2 5月中旬	M2研究報告会研究計画書締切	
M2 6月上旬		M2研究報告会
M2 10月中旬	修士論文申請書受付開始	
M2 10月下旬	修士論文申請書提出締切	
M2 12月上旬	修士論文提出締切	
M2 12月中旬		修士論文審査開始
M2 1月中旬		修士論文審査期間終了
M2 1月下旬	修士論文抄録提出・題目登録締切	修士論文審査報告書提出
M2 2月中旬		修士学位論文発表会
M2 2月下旬	修了者発表（学籍番号掲示）	
M2 2月末	修士論文最終提出締切	
M2 3月上旬		学位記授与・伝達式

審査意見資料3

【審査意見資料3】 既設学科等の収容定員の充足状況

大学・学部等名	学部等名	学科名	入学定員	収容定員	学生数 (令和5年5月1日現在)	収容定員 充足率	備考
福岡国際医療福祉大学	医療学部		160	520	562	1.08	
		理学療法学科	40	160	179	1.11	
		作業療法学科	40	160	175	1.09	
		視能訓練学科	40	160	167	1.04	
		言語聴覚学科	40	40	41	1.02	令和5年4月開設
	看護学部		100	400	427	1.06	
		看護学科	100	400	427	1.06	